

船越中学校便り

中 研 司

<http://www.funakoshi-j.edu.city.hiroshima.jp/>

創立60周年記念式典がありました

11月18日、あいにくの風が強く寒い一日でしたが、本校の創立60周年記念式典及び同窓会総会が盛会裏に行われました。

当日は、広島市教育長岡本茂信様の代理として出席いただいた学校教育指導担当部長尾形完治さまをはじめ、船越地区社会福祉協議会会長上松 敏郎さま、船越地区連合町内会長浦田 昭さまほか、多数のご来賓の方々や同窓生の皆様に参加いただき、記念式典を行うとともに、記念品として作成した「船中健児の歌」の歌詞のレリーフの除幕や本年度の合唱祭で最優秀賞を受賞した3年2組の合唱、この日1日だけの“復活吹奏楽部”による校歌の演奏、竹浦青年団による獅子舞というアトラクションを交え、本校60年の歴史を思い返すとともに、新たな本校教育の充実発展にむけた1歩を切る記念の式典となりました。

特に、本校開校まもない頃に勤務いただいた西本五郎先生が出席され、当時の生徒の皆さんと懐かしい対面をされ、当時のお話をされていたことや昔の卒業アルバムの中から抜粋して拡大・掲示していた懐かしい写真の前で当時のことを懐かしんでおられる参加者の様子を拝見し、苦労はあったものの、60周年記念式典の開催のお手伝いをさせていただいた一員として、苦労を払拭することができた1日となりました。



全国学力・学習状況調査結果が出ました

本年4月に実施した「平成19年度全国学力・学習状況調査」の結果概要が出ましたので、本校のものとあわせて報告します。

各教科の平均正答率

国語								数学							
A問題				B問題				A問題				B問題			
国	県	市	本校	国	県	市	本校	国	県	市	本校	国	県	市	本校
81.6	82.4	81.9	84.0	72.0	72.0	72.0	72.0	71.9	73.3	73.6	75.0	60.6	60.6	60.6	58.8

調査内容

(1) 教科に関する調査(国語, 算数・数学)

主として知識に関する問題〔A問題〕

身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容
実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 など

主として活用に関する問題〔B問題〕

知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力
様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力など

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

児童生徒に対する調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

学校に対する調査

指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況及び体力・運動能力の全体的な状況等に

各教科の調査結果の概要

国語について

定着状況

知識における四領域(話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと言語事項)の基礎学力は定着している。
活用面をみる「B」においても言語事項の定着度はよい。

課題

知識・活用両面において、記述式での答えができていない。
情報を読み取る力、読み取った情報をもとに自分の意見を明確にまとめていく力をつける。

数学について

定着状況

基本的な知識・技能は全国平均・市平均を上回っており、おおむね定着できていると分析できる。

しかし、図形領域や数量関係の中の反比例・一次関数の定着が不十分であった。

一方、活用では全国平均・市平均を下回った。具体的な数値を問われる問題の正答率は

課題

図形領域、一次関数についての知識・理解の

定着

論理立てて思考していこうとする力・知識を増やし適切に利用する力・自分の考えを説明できる力の育成。

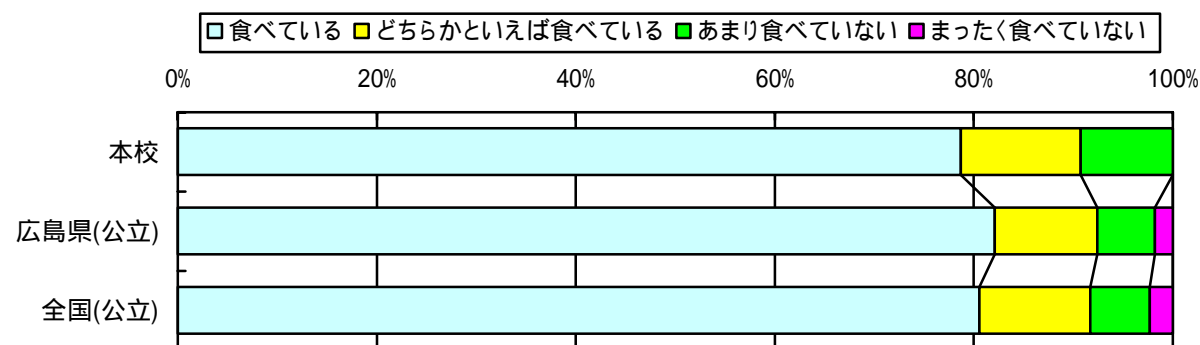
生活実態について

(1) 朝食をきちんととっていない生徒が、本校では1割近くいる。これは、全国や県の平均と比較して多くはないが、とても気になる数字である。

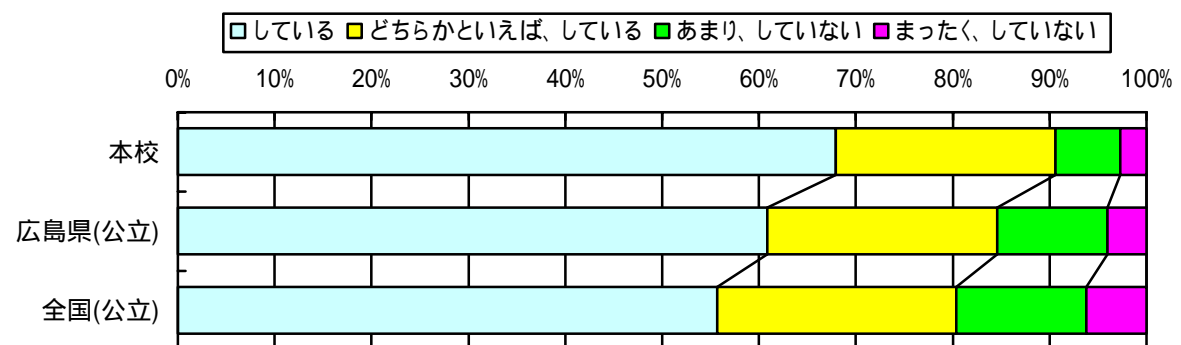
(2) 学校の宿題をやってくる生徒の割合は、全国や県の平均と比較して高い。学校の指導が浸透している結果と考えられる。

(3)(4) 自己達成感や将来の夢・希望に関しては、特に本校が低いわけではないが、もう少し高い割合となるよう(将来に展望を持った生活をさせるために)今後も意識した指導を行ってきたい。

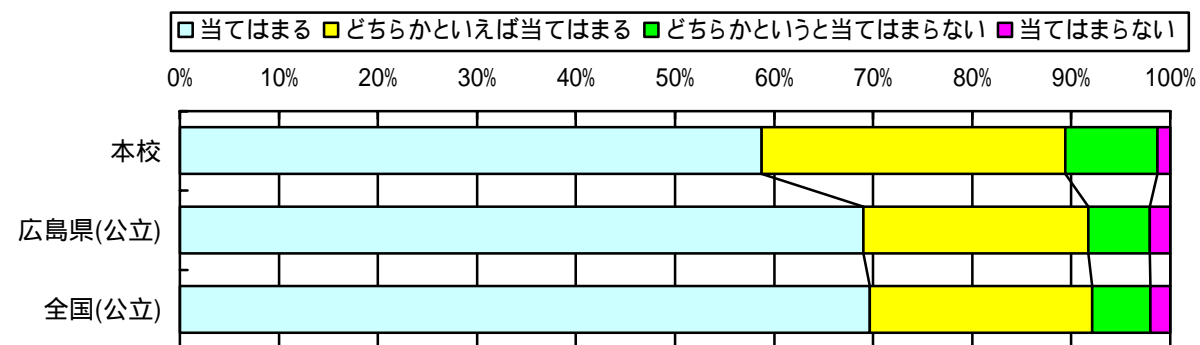
(1) 朝食を毎日食べていますか



(2) 家で学校の宿題をしますか



(3) 物事を最後までやり遂げてうれしかったことがありますか



(4) 将来の夢や目標を持っていますか

